

横浜国立大学との試合についてコメント

監督・HC

「今回はDFシステムの確認と選手(特に1年生)の状態や可能性の確認をするための試合。DFについてはシステム毎に一長一短があるため模索中。

AチームとBチームとの差が大きすぎる、底上げ必要。

一年生でAクラスは2人。

まだまだプレーが雑なので、修正必要」

また、主将から

(先週の練習試合)

DFで前に出ること、手前ではなく奥で相手のアタックを止めることをテーマとして試合に挑みました。前半では、そのテーマを選手全員が意識して試合に取り組むことが出来ましたが、1対1の局面で抜かれる場面があったのが課題として出てきました。今後は接点で負けないことや、ディフェンスラインをセットする際に必ずノミネートをすることを意識して練習に取り組めます。

後半に入り選手が大きく入れ替わりましたが、一年生や新入生の能力を見ること、全員の適切なポジションを見つけることを優先させて試合に取り組みました。新入生のなかでも体の強い選手や、走力のある選手もいたのでまた次の試合でも試してみたいと考えました。

以上